



取扱説明書  
10 インチ電子 POP モニター「GP10D-WH」

## 目次

はじめに	1
特長	2
各部の名称	3
リモコン	4
リモコンに電池を入れる	5
使用開始	5
メモリーカードの使用	5
メインメニュー	6
画像	6
音楽	7
動画	7
カレンダー	7
SETUP モードの使用方法	8

システム設定	9
・言語	9
・日付の設定	9
・時間の設定	9
・オートパワーオン	9
・オートパワーオフ	9
・リセット	9
ユーザー設定	10
・輝度	10
・コントラスト	10
・オートコピー	10
・オートプレイ	10
・リピートモード	10
・スライドショーの時間	10
・写真の表示	10
・ビデオ表示	10

プログラム再生機能の使用方法	11
USB コピー機能の使用方法	12
FAQ(よくある質問/ご使用上のヒント)	13
製品仕様	15
予防及びメンテナンス	16
本機の清掃	18

---

## はじめに

このたびは、10 インチ電子 POP モニター「GP10D-WH」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本機を充分活用するために、ご使用になる前にこのマニュアルをお読みください。

本機は SDHC™SD™(Secure Disk), MMC™(Multimedia Card), MS™ (メモリースティック)に対応します。(SDHC カードをご利用の際は FAT32 でフォーマットしてからご利用ください)

本機を安全に正しくお使いいただき、危害や財産への損害を未然に防止するため、本機のマニュアルの内容をよく理解しご利用ください。

**本機の使用し中及び落下、衝撃が原因での不具合によるデータ損失等の補償について、責任を負いかねます。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても補償について責任を負いかねます。予めご了承下さい。**

本機のソフト面、ハード面、マニュアルは改善の為、予告なく変更する場合があります。

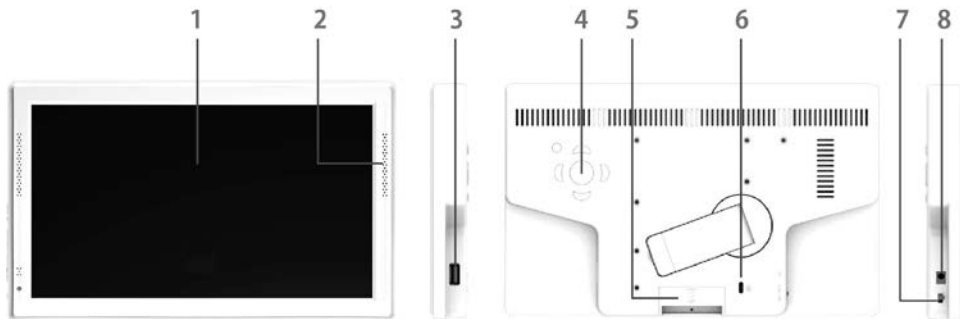
本マニュアルに関する著作権等の知的財産権については、各会社、組織が所有します。

---

## 特長

- 高品質のデジタル液晶パネルを使用
- 角度調整機能付き取付金具を標準セット
- SD カード盗難防止カバー・セキュリティホール搭載
- USB コピー機能搭載
- 対応フォーマット：JPEG(画像)、MP3(音声)、MPEG-1(MP@ML)、MPEG-2(MP@ML)、MPEG-4(h.264,ASP, XVID Compliant)、M-JPEG(up to VGA, 30fps (動画))
- 3W×2個 前面スピーカー内蔵
- プログラム再生機能・オート再生機能・リピート再生機能搭載
- タイマー機能(自動電源ON/OFF)搭載
- 時計 / カレンダー / Auto-Power 機能
- 対応メディア：SDHC™SD™ / MMC™ / MS™ メモリーカード(SDHC カードをご利用の際は FAT32 でフォーマットしてからご利用下さい)
- 多様な機能付き：縮小機能、写真回転、ファイル情報の表示等
- 操作方法：リモコン操作、本体メニューボタン・電源スイッチ

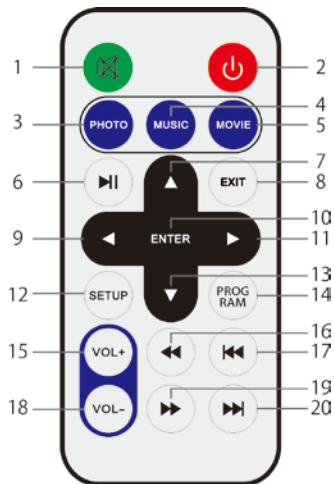
## 本体各部の名称



- 1 高解像度デジタルパネル
- 2 前面スピーカー
- 3 USB ポート
- 4 本体メニューボタン

- 5 盗難防止カバー
- 6 セキュリティーホール
- 7 電源 ON/OFF スイッチ
- 8 DC IN 端子

## リモコン



1	<b>MUTE</b>	消音
2	<b>ON/OFF</b>	電源 オン/ オフ
3	<b>PHOTO</b>	写真モード
4	<b>MUSIC</b>	音楽モード
5	<b>MOVIE</b>	動画モード
6	<b>PLAY/PAUSE</b>	再生/一時静止
7	<b>UP</b>	メニューモード: カーソルを上移動する 写真モード: 写真を水平に裏返す
8	<b>EXIT</b>	停止・終了 又は 一つ前に戻る
9	<b>LEFT</b>	メニューモード: カーソルを左移動する フォトモード: 写真を90度反時計回りに回転する
10	<b>ENTER</b>	選択したオプションを決定する
11	<b>RIGHT</b>	メニューモード: カーソルを右移動する 写真モード: 写真を90度ずつ時計回りに回転する
12	<b>SETUP</b>	SETUPメニューに入る
13	<b>DOWN</b>	メニューモード: カーソルを下移動する 写真モード: 写真を垂直に裏返す
14	<b>PROGRAM</b>	プログラム再生機能の再生順の設定に使用 設定が行われている場合プログラムの再生を開始
15	<b>VOL +</b>	音量が上がります
16	<b>REV</b>	トラック/ムービーの巻き戻し
17	<b>PREV</b>	前のトラック/ビデオ/写真へスキップ
18	<b>VOL-</b>	音量が下がります
19	<b>FWD</b>	トラック/ムービーの早送り
20	<b>NEXT</b>	次のトラック/ビデオ/写真へスキップ



---

## リモコンに電池を入れる

- リモコン本体下の電池トレーを引き出します。
- 十ーを正しく確認してリチウム電池を入れます。
- 蓋を閉じます。

## 使用開始

- AC アダプタをコンセントに差込み、片方を本体に差込んでください。
- 本体側面の電源スイッチをオンにしてください。

## メモリーカードの使用

- メモリーカードを直接にスロットに入れて、再生します。
- 下記 4 種類のメモリーカードに対応：  
SDHC Card (SDHC™) (SDHCカードをご利用の際はFAT32でフォーマットしてからご利用下さい)  
Secure Digital Card (SD™)  
Multimedia Card (MMC™)  
Memory Stick (MS™)

---

## メインメニュー

- アイテムを選択する時にリモコンのカーソル左(◀),右(▶),上(▲),下(▼) ボタンを押してください。
- 選択したオプションを決定する時に ENTER ボタンを押してください。

## 画像

写真モードは JPEG フォーマットの写真を表示できます。それらの機能を設定モードで設定できます。

PHOTO ボタンを押して、この機能に入った時に、自動的に差込んでいるデバイスから適用のデータを探し出します。オンに設定した場合、自動的にスライドショー再生が始まります。オフの場合、自動的にブラウザモード(サムネイル/ファイルマネジャー)を表示し、サムネイル/ファイルマネジャーをどちらか選択して画像を表示します。また、適合のデータやメモリーデバイスがなかった場合、自動的にメインメニューに戻ります。

Next/Prev ボタンを押せば、次/前の画像を再生する。

リモコンの UP/DOWN ボタンを押せば画像を 90 度逆時計回り/時計回りに回転します。EXIT ボタンを押すと、ブラウザ(ファイルマネジャー/サムネイル)モードに戻ります。

---

## 音楽

音楽モードは MP3・WMA を再生する機能です。

MUSIC ボタンを押してこの機能に入ります。自動的に差込んでいるメモリーデバイスから適合のデータを探し出します。自動再生モードをオンに設定した場合、自動的に音楽を再生します。オフの場合、自動的に音楽リストを表示します。このリストからデータを選択し音楽を再生してください。また、適合のデータがなかった場合、自動的にメインメニューに戻ります。

Play/Pause ボタンを押せば再生/一時停止します。Vol+/Vol-ボタンで音量を調整します。

## 動画

動画モードは下記フォーマットの動画を再生する機能です。

MPEG-1(MP@ML), MPEG-2(MP@ML), MPEG-4(h.264,ASP, XVID Compliant), M-JPEG(up to VGA, 30fps) 最大 1280×720pixel

MOVIE ボタンを押してこのモードに入ると、自動的に差込んでいるメモリーデバイスから適合のデータを探し出します。自動再生モードをオンに設定した場合、自動的に動画を再生します。オフの場合、自動的に動画リストを表示します。このリストから動画ファイルを選択して再生してください。また、適合のデータはなかった場合、自動的にメインメニューに戻ります。

Next/Prev ボタンを押せば、次の動画/前の動画にスキップします。

Play/Pause ボタンを押せば、再生/一時停止します。Vol+/Vol-ボタンで音量を調整します。

## カレンダー

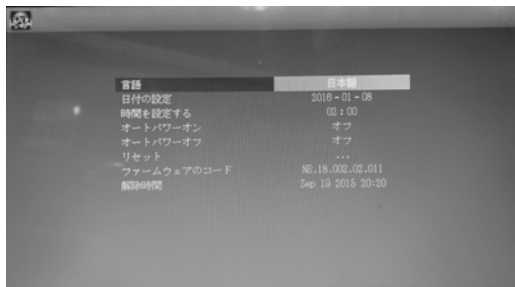
カレンダーを表示します。日時の設定は「システム設定」で行います。

## 《SETUP モードの使用法》

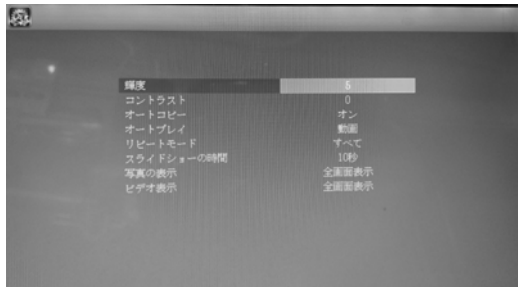
SETUP ボタンを押し SETUP モードを開きます。「システム設定」と「ユーザー設定」からカーソルで希望のメニューを選択し ENTER を押せば、サブメニューに進出し EXIT で戻ることができます。

各種設定はカーソルで設定値や設定項目の選択を行い、Enter で決定します。

### システム設定



### ユーザー設定



---

## システム設定

- ・言語                    表示を日本語・英語に切り替えられます。
- ・日付の設定            出荷時時刻は未設定です。必要に応じて設定してください。
- ・時間の設定            出荷時時刻は未設定です。必要に応じて設定してください。
- ・オートパワーオン    出荷時はオフです。オンに設定すると電源オン時間の設定欄が表示されます。設定時間になると自動的に電源がオンになります。
- ・オートパワーオフ    出荷時はオフです。オンに設定すると電源オフ時間の設定欄が表示されます。設定時間になると自動的に電源がオフになります。
- ・リセット              各種設定を出荷時の状態に戻すことができます。

---

## ユーザー設定

- ・輝度  
液晶パネルの明るさを調整できます。数値が上がると明るくなります。  
設定は「1」～「10」で調整可能です。
- ・コントラスト  
明るい部分と暗い部分の差を調整できます。数値が上がるとくっきりとします。  
設定は「-10」から「10」で調整可能です。
- ・オートコピー  
USB コピー機能のオン・オフを設定できます。
- ・オートプレイ  
電源オン時に自動再生する項目を「画像」「音楽」「動画」「プログラム」「オフ」から選択できます。
- ・リピートモード  
リピート再生の方法を「1 ファイル」「すべて」「オフ」から選択できます。
- ・スライドショーの時間  
「画像」再生時に切換る時間を設定します。  
5 秒, 10 秒, 15 秒, 30 秒, 1 分, 3 分, 5 分, 10 分から選択できます。
- ・写真の表示  
表示方法を「全画面表示」「オリジナルサイズ」「ストレッチ」から選択できます。
- ・ビデオ表示  
表示方法を「全画面表示」「オリジナルサイズ」「ストレッチ」から選択できます。

## 《プログラム再生機能の使用方法》

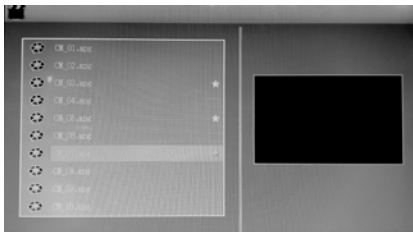
挿入されたメモリに収録されている動画ファイルから複数のファイルを指定して再生することができます。

メインメニューから「動画」にカーソルを合わせてENTERを押すと、動画ファイルの一覧が表示されます。再生したいファイルにカーソルを合わせて「PROGRAM」ボタンを押すとファイル名の右側に★マークが表示されます。指定が終了したら、EXIT ボタンで設定を終了します。

メインメニューが表示された状態で「PROGRAM」ボタンを押すとプログラム再生がスタートします。

プログラム再生が設定されていると「リピートモード」の設定よりも優先されますので再起動後もプログラム再生が維持されます。

解除する場合は設定時の同様に動画ファイルの一覧を表示して、★マークが表示された動画ファイルにカーソルを合わせて再度「PROGRAM」ボタンを押すと指定が解除されます。「PROGRAM」ボタンを2回連続して押すと全選択・全解除が行えます。



---

## 《USB コピー機能の使用方法》

USB スロットに USB メモリーを挿入することにより、SD カード内のコンテンツを書き換えることが可能です。(コンテンツの追加ではなく書き換えになりますので、追加したい場合は現在入っているコンテンツも USB メモリーに入れてください。)

USB メモリーにコンテンツを入れた状態で、USB スロットに挿入します。コピー「はい」「いいえ」と表示されますので ENTER ボタンで「はい」を選択します。

一定時間で表示は消えますので、選択できなかった場合は再度 USB メモリーを挿入しなおしてください。

完了すると「コピー完了 電源を切り USB を取り外してください」と表示されますので、電源を切り USB を取り外してください。



---

## FAQ(よくある質問/ご使用上のヒント)

### Q.動画ファイルが再生できません。

A.動画ファイルが対応フォーマットか確認してください。推奨形式は下記となります。

形式:MPEG2(拡張子.mpg) フレームサイズ:720×480ピクセル(ピクセル縦横比 16:9)

フレームレート:29.97fps(ノンドロップフレーム)

ビットレート:4Mbps 程度 (6Mbps 以上ですと発熱や故障の原因になります)

オーディオ形式:MPEG オーディオビットレート:224kbps 程度

### Q.メモリーカードのファイルが表示されません

A.本機は一部のタイプのメモリーカードに対応していない場合があります。対応フォーマット以外は表示されない場合があります。

### Q.メモリーカードを本体に入れても読み取られません。

A.まず、そのメモリーカードは対応できるカードかどうか確認してください。メモリーカードは正しく差し込んでいるかどうか確認してください。写真データのフォーマットは JPEG フォーマットかどうか確認してください。この本体は JPEG フォーマットしか読み取れません。

### Q.写真データの読取時間が長い。

A.写真データの容量は大きい場合、読取に時間がかかります。容量の小さなデータを使えば、読取のスピードが速くなります。

---

**Q.電源が入っているのにシステムが起動しない。**

A.本体のシステムは正常に起動していない可能性があるため、本体をリセットし再度電源を入れてください。

**Q.本機のモニターに何も映りません。**

A.本体の電源がオンになっているか、電源アダプタが抜けていないかを確認してください。

**Q.この本体はメモリーを内蔵していますか？**

A.本機はメモリーを内蔵していません。全てのデータをメモリーカードに保存して使用してください。

**Q.写真を回転できますか？**

A.できます。カーソルボタン(UP, DOWN) を使って写真を回転してください。

**Q.写真の色を調整できますか？**

A.いいえ、全ての色は設定されていますので、変更できません。モニターの輝度及びコントラストは変更できます。

## 製品仕様

液晶パネル	TFT デジタル液晶パネル      パネルサイズ: 10.1 インチ      アスペクト比: 16:9 ディスプレイ解像度: 1024 × 600 ピクセル
アダプタ	インプット: 100V AC, 50～60Hz アウトプット: 9V 1.5A DC
対応メモリーカード	SDHC™SD™ (Secure Digital), MMC™ (Multimedia Card), MS™ (Memory Stick) USB Memory Stick
対応画像フォーマット	JPEG    最大解像度 8000 x 8000 pixel (72dpi)
対応音楽フォーマット	MP3: 32KBps～320KBps(CBR, VBR)      WMA: 32KBps～320KBps
対応動画フォーマット	MPEG-1(MP@ML), MPEG-2(MP@ML), MPEG-4(h.264, ASP, XVID Compliant), M-JPEG 最大フレームサイズ: 1280x 720 pixel      ビットレート: 4Mbps 程度
保管温度・湿度	-20°C～60°C・ < 85%
動作温度・湿度	-5°C～40°C・ < 85%
外形寸法	幅 255.5 mm × 高さ 158mm × 奥行き 24.5 mm(本体のみ)
質量	本体 0.6kg 取付金具 0.3kg

※(SDHC カードをご利用の際は FAT32 でフォーマットしてからご利用下さい)

---

## 予防及びメンテナンス

- 本機を分解、改造しないで下さい。火災、感電の原因となります。
- 火災、感電の原因となりますので、本機の周辺に水等の入った容器を置かないでください。また、風呂場、水辺、雨天の中等では使用しないで下さい。
- 熱器具に接近しないで下さい。
- 内部の点検、修理はお買上げの販売店にご依頼下さい。
- 砂場(浜辺等)での使用を避けてください。
- 電源のアダプタはコンセントへ確実に接続して下さい。
- 安全のため、電源コードを引っ張ったり、傷つけたりしないで下さい。
- 液晶を強く押ししたり強い衝撃を与えたりしないで下さい。又、日光が当たる場所に置かないで下さい。
- 対応のフォーマットにしか使用できません。
- 音楽、動画作品等は著作権法により保護されています。従って著作権がないものを再生することは違法です。
- 本機が再生している時に金属物を DC プラグに接触しないでください。
- 本機を不安定な場所(クッションの上、ソファ等)に置かないでください。
- 読取中のメモリーカードを抜かないでください。メモリーカードのデータが損失したり、本体が損害したりする原因となります。
- 本機の再生中は絶対にメモリーカード、電源プラグを抜かないでください。
- 本体に布をかぶせないでください。内部に熱がこもり、火災に原因となります。

- 
- 聴力に悪い影響等の原因となるので、音量を上げすぎないようにご注意ください。
  - 内蔵スピーカの良い音を出す為に、音量を上げ過ぎないようにしてください。
  - 視力が低下する恐れがあるので、液晶画面を長期間連続して見ないでください。
  - 本機を24時間連続再生することを避けて下さい。最長時間は8-10時間とすることを推奨します。
  - 必要な時に直ぐに参考できるようにマニュアルを目立つ所に置いて下さい。
  - 仕様及び外観は改善のため、予告なく変更する場合があります。

---

## 本機の清掃

清掃の時に電源をオフして下さい。

液体を液晶部やプラスチックケースにかけないで下さい。

### 液晶モニターの手拭

柔らかく目の細かい布でクリーンを拭いて、ホコリや汚れを取り除いて下さい。

それでもまだ取れない場合は、アンモニア、アルコールを含まないガラスクリーナー等を少量使用し、柔らかく目の細かい布で拭いて下さい。

### プラスチックケースの手拭

柔らかく乾いた布で拭いてください。汚れが取れない場合、アンモニア、アルコールを含まない洗剤、少量の研磨剤等を少量使用して下さい。

### フレームの手拭

柔らかく乾いた布で拭いて下さい。

注意:化学物質を含んだクリーナーは液晶部やフレームに変色などを引き起こす可能性があります。アンモニア、アルコールを含んだクリーナーを使用しないで下さい。これらの薬品により起こりえた不具合については保証いたしません。